

# 福岡水素エネルギー戦略会議の取組み

平成16年8月、全国に先駆けてオールジャパンの産学官連携組織「福岡水素エネルギー戦略会議」を設立。  
水素エネルギー社会の実現に向け、福岡の総合力を活かしたプロジェクト「福岡水素戦略」を展開。

## 研究開発の支援

～世界最先端の研究拠点による支援～

水素・燃料電池の世界的な研究拠点が集積する九州大学を中核として、水素製造、輸送・貯蔵から利用までの研究開発を支援

### HYDROGENIUS

【水素材料先端科学研究センター】

HydroMate

【産総研・九大 水素材料強度ラボラトリ】



### NEXT-FC

【次世代燃料電池産学連携  
研究センター】



### I<sup>2</sup>CNER

【カーボンニュートラル・  
エネルギー国際研究所】



## 企業の参入促進

～製品開発からマッチングまでのきめ細かな支援～

### 製品開発の支援

#### ■ 水素エネルギー製品研究試験センター (HyTReC) による製品化支援

耐久性や性能評価など世界最高水準の試験を通じて企業の製品開発、規制見直しを支援



HyTReC

#### ■ 独自の助成制度による支援

<独自の助成制度を活用した事例>

#### 高圧水素用Oリング



中島ゴム工業(株)

#### 水素用小型センサ



水素に特異的に応答する「水素可視化シート」を利用した検知器  
九州計測器(株)、(株)アツミテック

### 情報の提供(部品研究会)

水素関連メーカーの協力のもと、構成部品の構造や機能等の情報を提供

### 個別相談・アドバイス

技術アドバイザー(水素関連企業OB)を企業に派遣し、技術課題の提示、改良のアドバイスやメーカーへの技術提案などを個別に支援

家庭用燃料電池(エネファーム)

FCV、水素ステーション



橋本 登氏  
(パナソニック(株)OB)

大仲 英巳氏  
(トヨタ自動車(株)OB)

堀尾 公秀氏  
(トヨタ自動車(株)OB)

### マッチング支援

製品の販路開拓のため、展示会への出展を支援

## 先進モデルの構築

～新たな水素社会の提案～

### ■ CO<sub>2</sub>フリー水素供給システム

#### ■ 再生可能エネルギー(太陽光)

太陽光から水素を製造、利活用(FCフォークリフト等)  
(トヨタ自動車九州 宮田工場)



#### ■ 未利用エネルギー(下水汚泥)

下水汚泥から水素を製造、FCVへ供給  
(福岡市中部水処理センター)



### ■ スマート水素社会の構築・実証

次世代燃料電池等の実証  
(九州大学 伊都キャンパス)



## 人材の育成

～企業の人材育成を支援～

FCV、エネファームの普及により高まるニーズを踏まえた講座の実施  
(これまで1,000人超が受講)

### 実技を含めた専門的な講座

#### H29年度の講座内容

- 入門コース
- トライボロジーコース
- 高圧水素ガス容器コース
- 金属材料コース
- 燃料電池コース



## 情報の発信

～世界への発信と地域への取組み～

### ■ 水素先端世界フォーラム

福岡を中心とした日本の取組みの発信と各国情報の地域への取組み



優秀リーダーシップ賞受賞  
2010年 IPHE\*アワード

水素経済への移行に貢献した個人、  
団体、国際プロジェクトを表彰

\*国際水素燃料電池パートナーシップ  
(世界18か国・機関の政策担当者による枠組み)

# 「ふくおかFCVクラブ」

福岡の地に、より多くの方がFCVを導入し活用する先進的な普及拠点を形成するため、地元の産学官が一体となって、「ふくおかFCVクラブ」を設立。  
地域を挙げて、FCVの普及と水素ステーションの整備を一体的に推進しています。

## 主な活動内容

- FCVの理解促進
- FCVの率先導入
- FCV等に関する情報発信
- 水素ステーションの整備促進

## ふくおかFCVクラブ



**設立** 平成26年8月19日  
**代表** 麻生 泰 九州経済連合会会長  
小川 洋 福岡県知事  
**会員** FCVの導入や水素ステーションの整備に意欲・関心を持つ県内の企業、大学、行政等

※会員数 269機関(平成29年8月末現在)

キックオフイベント(平成26年8月19日)



FCV普及拠点形成に向けた関の声



展示会場



展示会場



記念講演会場

# FCVの普及促進

## FCVの率先導入

県公用車として  
3台導入



FCV公用車(トヨタ・ミライ) 出発式(平成27年2月12日)



FCV公用車(ホンダ・クラリティ) 出発式(平成28年10月7日)

## タクシー事業者への導入支援

全国で初めて  
5台導入



FCVタクシー合同出発式(平成27年3月25日)

## FCVの理解促進

県公用車による展示・試乗会を実施  
(ふくおかFCVキャラバン)



## FCV等に関する情報発信

<http://www.fcvclub.jp>

# 水素ステーションの整備促進

用地確保の支援

候補地の紹介から地権者との交渉まで一貫したサポート

資金面の支援

国の補助金に加え、「グリーンアジア国際戦略総合特区」の税制優遇措置による支援

## 〈福岡県内の水素ステーション〉

西日本初の  
県庁敷地内  
ステーション



東浜水素ステーション  
(福岡市東区東浜)



Dr. Driveセルフ伊都店  
水素ステーション  
(福岡市西区西都)



福岡市中部水処理センター  
水素ステーション  
(福岡市中央区荒津)



福岡県庁水素ステーション  
(福岡市博多区東公園)



Dr. Driveセルフ古賀店  
水素ステーション  
(古賀市久保)



イワタニ水素ステーション小倉  
(北九州市小倉北区高浜)



八幡東田水素ステーション  
(北九州市八幡東区東田)



Dr. Driveセルフ福岡空港店  
水素ステーション  
(糟屋郡志免町別府北)



Dr. Driveセルフ太宰府インター店  
水素ステーション  
(大野城市御笠川)



福岡宮田水素ステーション  
(宮若市上有木)

## Topics



### FC二輪車の公道走行開始

- 平成29年6月6日、スズキ(株)が新たに開発したFC二輪車(バーグマンフューエルセル)の出発式が、福岡県庁で行われました。
- FC二輪車(3台)を借り受ける九州総合サービス(株)では、福岡県庁水素ステーションで水素を充填し、電力検針の移動手段として利用しています。この走行データなどを基に、FC二輪車の市場性が確認されます。

## FCV・水素ステーション分野の支援体制

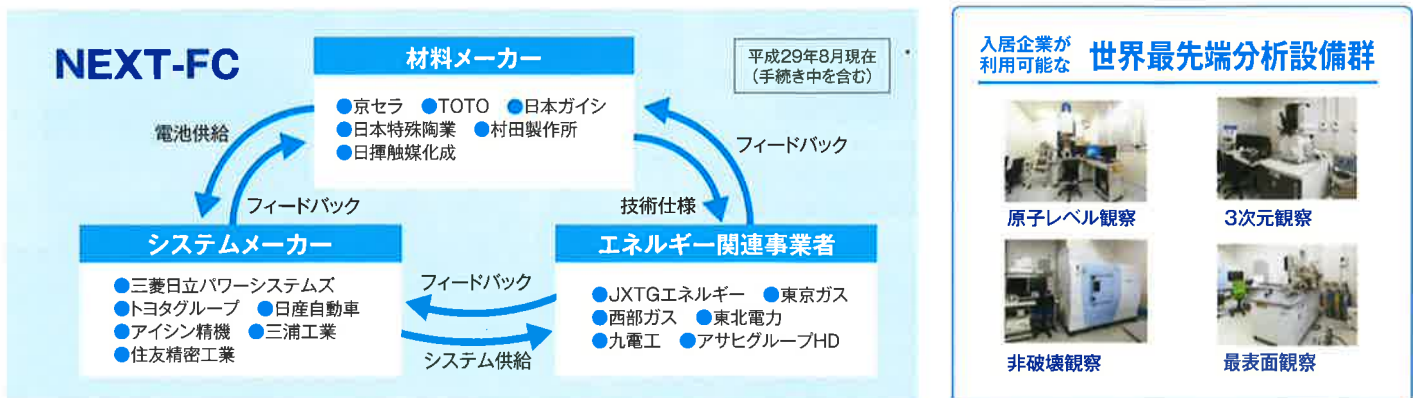
- 企業の製品開発支援
- 規制見直しの加速
- 国際標準化への貢献

▶ 安全性向上、低コスト化



## 次世代燃料電池分野の支援体制

- 次世代燃料電池分野の世界初の産学連携集中研(九州大学・次世代燃料電池産学連携研究センター: NEXT-FC)
- 機密を守る企業ラボ。約15社が入居。
- ワンストップ支援(基礎基盤研究から実証までを一貫実施)
- 大学の多様な最先端技術シーズを活用可能



福岡水素エネルギー戦略会議 (事務局: 福岡県商工部新産業振興課)

〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7-7

TEL.092-643-3448 FAX.092-643-3421 E-mail: info@f-suiso.jp URL: http://www.f-suiso.jp/